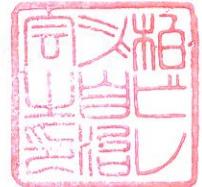


仲間とふれあう
私の生活。

柏ビレジ 新樹会ニュース

12月号 平成27年11月20日発行
編集人:蟹江雅彦&高柳キミエ



江ノ電と鎌倉 日帰り旅行レポート

毎年、春秋の2回、新樹会は日帰り旅行を実施しています。

今年の春は群馬県の軽井沢の万平



ホテル」に行きましたので、秋は方向を変え、鎌倉まで足を延ばすことにしました。

そこで、このツアーリーダーの上條勇さんのレポートを皆さんにお届けしましょう。(下は、鶴岡八幡宮で撮影)

「近年外国人に人気の鎌倉ですが、今回の新樹会・秋の日帰り旅行は江ノ電にも乗車して、鎌倉と江の島間を電車とバスの車窓から楽しみ、且つ、たっぷりと散策を楽しめるという三つの味が楽しめる企画でしたが、参加された皆さ

んいかがだったでしょうか！

当日はビレジを7:30に出発し、常磐道から首都高速を通って、湾岸道路そしてベイブリッジを経由して鎌倉駅に到着しました。

ここからは多くの皆さんにとっては何年ぶりか、何十年ぶりの江ノ電に乗車して、江の島までの車窓を20分ほど楽しみました。

江の島では日本3大弁天の一つ江島神社まで、弁財天仲見世通りを楽しみながら散策しました。

その後バスの車窓からサーファー達や江の島の海を見ながら鎌倉に戻り、御代川鎌倉本店で京懐石膳のランチをいただきました。

食事後は、鶴岡八幡宮への参拝そして若宮大路や小町通を買い物や散策で楽しみ、気が付いたら手持ちの歩数計も1万歩を超えていました。それでも皆さん疲れも見せず帰途のバスの中は笑顔、笑顔の1日になりました！

近くで遠い鎌倉、江の島そして江ノ電の旅、たくさんの参加者ありがとうございました。」



秋の宴遊会レポート

新樹会の恒例行事として5年目を迎える『秋の宴遊会』が11月3日(火)“文化の日”に近隣公園で開催されました。

昨年は雨のため自治会館での開催になってしまいました。また、今年は前日に急に冷え込んだこともあり、当日の天候が心配でしたが、晴天の上、温度も上がって最高のコンディションの中での宴遊会となりました。

この日は9:30に男性陣はビレジ運動場の倉庫に集合し、ここから机と椅子を運んで会場を設営しました。

また、女性陣は、近隣センター調理室で、毎年好評をいただいている豚汁づくりに精を出しました。

こうした人々のおかげで、今年も50名を越える会員が、秋の一日を楽しくにぎやかに過ごすことができました。

(上の写真は、秋の宴遊会でおしゃべりとの豚汁を楽しむ皆さんです。)

現在、新樹会作品展 &茶話会を開催中

今年も11月16日(月)~11月28日(土)の期間中、【はなみづき】で新樹会作品展が開催されています。

本年度の出展は、手芸サークル(代表:中村美智子さん)メンバーによる手芸作品、俳句サークル(代表:松本保治さん)メンバーの俳句作品、それに新たに編み物サークル(代表:森美智子さん)の作品が加わりました。

個人では有田礼子さん、伊藤勢津さん、井原佐紀子さん、蟹江雅彦さん、古田島秀輔さん、鈴木恵美子さん、高見澤裕子さん、高柳キミエさん、竹内ふく子さん、田尻かをるさん、中村繁夫さん、服部澄子さん、丸太稔さん、道前早知子さん、湊ますさん、山下久美さん、山本恵子さん等、多くの会員の質の高い文化作品が展示されています。11月28日(土)16:00までご覧いただけますので、ぜひ【はなみづき】にお越しください。

また、この期間中、班毎の「茶話会」が開催されています。本紙発行日までに多くの班は終了していますが、24日(火)11:00から2班が、25日(水)11:00から1班が、13:00から6班が予定されています。

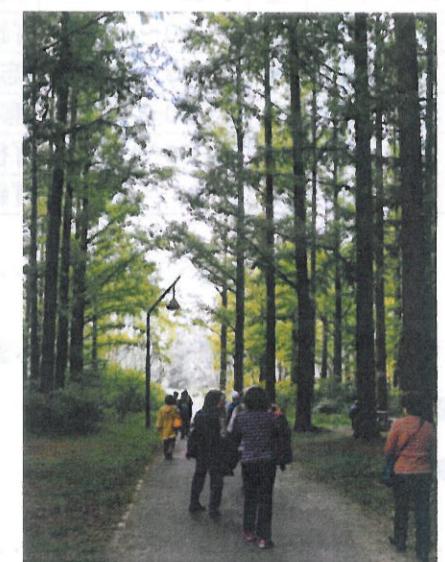
茶話会は班単位の親睦の場となる大切な行事ですので、会員の皆さんはぜひ参加して下さい。

歩こう会で水元公園

10月度の歩こう会は、千代田線で金町駅に行き、バスに乗り換えて水元公園に行きました。

ここは数ある都立公園の中でも一番面積が広いことで有名であり、いわゆる箱庭的な庭園風景ではなく、大自然そのままの姿が見られる珍しい一大公園でした。

中でも、生きている化石として知られている北米原産のメタセコイヤが1,800本もそぞり立っている森の雄姿に参加者は圧倒されました。



「新樹会で健康に」「新樹会で楽しむ」「新樹会で仲間づくり」